日刊建設産業新聞(2019 年 11 月 22 日付 2 面掲載)

「冬みず田んぼカモ米」 つくる 【オリコンサル 小田原市の環境保全、農業振興等に貢献】



昨年に引き続き、今年も ず田んぼカモ米プロジェ クト」の活動を通じて、 活性化に貢献する「冬み 境保全、農業振興、地域 タンツは、小田原市の環

契約農家と一緒に「冬み

った。

環境になる。同プロジェ 餌場となり、越冬できる 冬みず田んぼは、カモの り、稲刈り後に水を張る だったカモが減ってお 小田原の酒匂川では名物 クトは、「カモを呼び戻 くい利点を生かして農薬 したい」、雑草が生えに かつて、箱根芦ノ湖や

一ず田んぼカモ米」をつく や食べ物の大切さを伝え を持って活動している。 子供たちが田んぼと触れ お米作りを広めたい」、 を減らした「安心安全な たい」という3つの想い 合う場をつくり「生き物

オリエンタルコンサル

小田原市の環境保全、農業振興等に貢献

オリコンサル

冬みず田んぼカモ米」

どでお米を炊いて食べる 物観察会イベント、かま 招き、田植え―写真―や 活動として、地域住民を イベントをはじめ、生き 稲刈りといった農業体験 ベントを開催した。ま 今年は、地域貢献への

において販売し、 た、小田原市農業まつり

得た。 興)」「元気あふれる地 に貢献し、新たな社会価 域づぐり(地域活性化)」 高い食づくり(農業振 通じて、「豊かな自然環 値を創造しながら、持続 境づくり(環境保全) 安心安全で付加価値の 同プロジェクト活動を

可能な環境社会を構築し